

谷山さんの本。

こんにちは。風とバラッドの照井です。谷山さんに頼まれて、この本の広告をします。1993年、博報堂に入社してすぐ、ぼくは谷山さんのトレーニーになりました。あ、トレーニーというのは博報堂用語で、つまり「弟子」。谷山さんは、それはもうキビシイ先生でした。誰もいない会議室に呼び出され叱られたり、みんながいる作業テーブルの前で半泣き状態になるまで怒られたこともあります。瀧本さんがこの本のために撮ってくれた写真を見ると、とてもそんなふうには見えないのですが、谷山さんが怒ったときの怖さは異常です。ぼくが保証します。でも安心してください。この本は怒りません。でも、こういうことばかり書いてると谷山さんに怒られそうなので、以下本題に入りますが、博報堂に入るまでコピーの書き方なんて教わったことも考えたこともなかったぼくが、いまこうしてコピーライターをやれているのは、どう考えても谷山さんのおかげじゃないかと思っています。これはほんとうに。「コピーや広告はふつうの人の意欲を期待してはいけない」「描写じゃなくて解決」「意味で書いて生理でチェック」「オールブラックス11510日本代表」「そりゃそうだ。そういえばそうだね。そんなのわかんない」「焼肉は何度もひっくり返すな」「オレや照井のように生まれつきのフェロモンが少ない人間は、仕事を頑張って疑似フェロモンを出すしかない」「等等。ぼくが教わったことは、肉の焼き方と疑似フェロモンの話以外、全部この本に書かれてあります。なので、この本を読んでちゃんとやれば、少なくともぼくくらいにはなれるはずですよ。あ、ついつい長く書いてしまいました。「もつと短く書け！」谷山さんにまた怒られちゃいそうなので、そろそろこのへんで。「広告コピーってこう書くんだー読本」、表紙タイトルの右だけひろって「ピこん本」、あるいは心のサブタイトル「タニーズブートキャンプ」、どうぞよろしくお願ひします。

谷山雅計 著 定価1890円(税込) 四六判上製

ピこん本 計
コてく読 雅
告っ書/読 山
一うだ 谷